

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	事業所全体として他事業所との交流やネットワークづくりを行なっているが、グループホーム独自での同業者との交流も必要。	グループホーム独自の交流を図る	年間3回の他事業所との交流会を持ち、情報交換を行う。	12ヶ月
2	23	日々の暮らしの中から、表出する感情や言葉などから、希望や意向の把握を行なっているが、家族又は友人などからの情報の提供も必要。	思いや意向を把握でき、希望などがなるべく叶えられるようにする。	「Wish Day」を設け、そのためのリサーチを行いながら、思いや意向の把握にも繋げる。	12ヶ月
3	26	3ヶ月に1回のモニタリングを行っているが、1ヶ月に1回が理想。	1ヶ月に1回のモニタリングを行う	担当制にし、1月に1回のモニタリングを行なう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。